



スケートボードの
楽しさを伝えたい！

地域の人々に
音楽を届けたい！

若者が集える
カフェを
運営したい！

活動団体募集

自分の思いをまちで表現しよう！！

「やってみたい」が地域を変える

地域の環境問題を解決しよう！

若者が協力して
地域を活性化！

**地域活性化や地域課題の解決につながることを目的とした
若者※の主体的な活動に対して 20 万円まで補助します！
大学のサークルやゼミなども条件を満たせば応募可能**

※団体を構成する構成員の内、過半数が世田谷区内在住又は在勤、在学若しくは世田谷区と包括連携協定を締結している大学（学部）に在学している高校生世代～29歳の若者であること。詳細はホームページを参照してください。

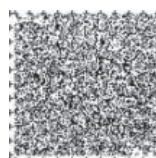
応募期間：令和7年6月1日（日）～30日（月）

お問い合わせ：せたがや若者ファンディング事務局（希望丘青少年交流センター「アップス」内）
〒156-0055 世田谷区船橋 6-25-1-3F / Tel 03-6304-6915

 世田谷区（所管課：子ども・若者部 子ども・若者支援課）



せたがや
若者ファンディング
ホームページ





応募要項

対象となる事業

若者が主体となって、仲間たちと一緒に取り組む地域活動であって、地域活性化や地域課題の解決につながることを目的とした事業

対象となる団体

「せたがや若者ファンディング補助金交付要綱」に基づき、応募するためには以下の要件を満たしている必要があります。団体の規約・会則については応募を機会に作成することも可能です。

- ① 2人以上で構成されている団体であること。
- ② 団体を構成する構成員の内、過半数が世田谷区内在住又は在勤、在学若しくは世田谷区と包括連携協定を締結している大学（学部）※¹に在学している若者※²であること。
- ③ 活動の目的が明らかであり、事業を主体的に行える団体であること。
- ④ 複数世帯で構成される団体であること。
- ⑤ 団体の運営に関する規約、会則等を定めており、適切な会計処理が行われていること。
- ⑥ 政治若しくは宗教活動又は営利を目的としないこと。
- ⑦ 前各号に掲げるもののほか、区長が特に必要と認めるもの。※³

※¹: 昭和女子大学、日本体育大学、日本女子体育大学、東京都市大学、成城大学、明治大学、産業能率大学、日本大学（スポーツ科学部、文理学部、商学部）、駒澤大学、東京農業大学、テンブル大学ジャパンキャンパス、国士舘大学

※²: 令和8年3月31日時点で、16歳以上かつ29歳以下であること。

※³: 団体の代表者が未成年の場合は、法定代理人（親権者等）の同意を得る必要があります。

対象となる活動期間

審査結果通知後（目途として令和7年7月下旬）から令和8年1月31日（土）まで

補助金額

一つの活動に対して、上限額 20 万円まで

- 上限額まで達しない、数万円の企画でも歓迎です。
- 補助率は原則 100% ですが、審査の結果、申請金額を下回る補助額となる場合があります。
- 同じ団体による同じテーマでの活動は、3 年（3 回）までとします。

対象となる経費

対象となる経費は、以下の通りです。

- ① 物品等の購入費（消耗品費：活動に必要な消耗品・原材料等を購入する費用で、購入単価 3 万円未満のもの）
- ② 印刷製本費または複写料金（印刷製本費：PR チラシ・ポスター・プログラム、広報誌や事業の成果物 [マップなど] を印刷する、もしくはコピーをする費用）
- ③ 講師、出演者等に対する謝礼（報償費：団体構成員以外の専門家への謝礼金や交通費など [1 人当たりの謝礼は 3 万円以下]）
- ④ 郵送に係る経費（通信運搬費：案内用のハガキ代や、チラシなどを郵送する費用）
- ⑤ 広告に係る経費（雑役務費：PR のための広告料）
- ⑥ 保険に係る経費（保険料：活動時の参加者やスタッフの事故やケガに備えるための保険料。保険 [ボランティア保険・行事保険など] の加入は必須となります）
- ⑦ 会議室等の会場及び物品等の賃借料（使用料・借損料：活動をする際に必要な会場・機材を借りる費用や、オンラインイベントを開催する際のモバイル Wi-Fi ルーターレンタル料 [実施日およびリハーサル日等の必要最低限の日数分のみに限る] など）
- ⑧ デザイン等の委託料（委託費）
- ⑨ その他活動に必要な経費で区長が特に必要と認めるもの

対象とならない経費

以下のものは、助成の対象となりません。

- ① 団体の構成員への人件費・交通費・飲食費
- ② 団体の日常的な家賃や光熱水費、電話代など
- ③ 補助対象期間外に購入・支払いをした物品・サービスなどの費用
- ④ 申請した活動に関係のない費用
- ⑤ 他の助成金・補助金の交付対象となっている費用
- ⑥ 活動終了後、個人の備品となるものを購入する費用
- ⑦ 営利を目的とした活動、政治活動、宗教活動にかかる費用
- ⑧ 公の秩序又は善良の風俗に反する活動にかかる費用
- ⑨ その他区長が適当でないと認めた費用

補助金の支払い等について

- 補助決定後、補助金の請求に基づき補助金を支払います。
- やむを得ない事情により、事業の実施が困難となりそうな場合や活動内容等に変更が生じそうな場合は、必ず事前に事務局へご相談ください。
※ 事業の目的や成果が変わってしまう大幅な変更は認められません。
※ 事業を中止する場合、すでに交付された補助金を一部又は全部返還していただくことがあります。
- 活動終了後は実績報告書をご提出いただき、精算を行います。返還金が生じた場合は、後日納付書を送付しますので、期日までにお支払いをお願いします。

選定方法

補助事業の審査は、書類審査と公開審査会（公開プレゼンテーション）により行います。事務局が応募書類の確認を行った上で、若者や区職員等で構成する「選定委員会」による審査を経て、補助する団体を決定します。

審査基準

基本的な審査基準は下記の通りです。この基準を元に、審査員同士が話し合いを行い、審査基準を追加・修正する場合があります。確定した審査基準は、あらためて応募団体に審査会当日の詳細と合わせてお伝えします。

【基本的な審査基準】

- ① 若者の主体的な活動であるか
- ② 地域活性化や地域課題の解決に向けて貢献できるか
- ③ 安心・安全に取り組み、実現可能性があるか

応募の方法

- ① 申請に必要な書類

申請をする時は以下の書類を提出してください。必要な書類は以下のホームページからダウンロードすることができます。
(<https://www.setagaya-yf.com/application.html>)

- 応募申請書
- 収支予算書
- 会則（団体の活動目的や運営のルールを取り決めたもの）
- 法定代理人（親権者等）の同意書 ※団体の代表者が未成年の場合のみ

- ② 応募締め切り

令和7年6月30日（月）18時00分まで

- 受付期間内に以下の提出先まで、①持参、②郵送、③メールのいずれかで提出してください。
- 持参の場合は、来訪日時を事前にご連絡ください。
- 郵送の場合は6月30日（月）必着になります。

応募申込先

世田谷区立希望丘青少年交流センター「アップス」

せたがや若者ファンディング事務局

住所：〒156-0055 東京都世田谷区船橋 6-25-1-3F

TEL：03-6304-6915（受付時間：休館日を除く 9 時～ 22 時）

E-mail：entry@setagaya-yf.com

URL：https://www.setagaya-yf.com

※ その他、スケジュールや詳細については、ホームページ（上記 URL）をご確認ください。

せたがや若者ファンディング採択団体（7団体） イベント実施日（予定）

団体	活動テーマ	開催日	開催場所
KUNTHO	【かるたで育てるメディア・リテラシー】 インターネットを安全かつ適切に活用できる力を育むことを目的に、体験型イベントを通じて、遊びながら楽しく学べる機会を提供する。	<イベント開催> 2025年11月1日（土）13:00~16:00	ウィズダムアカデミー 二子玉川校
SHIMOKITA COLLEGE 文化祭実行委員会	【地域に開かれた手作り文化祭】 「地域に開かれた学びの場」をコンセプトに活動の成果を地域にひらく、若者による手づくりの文化祭を開催する。	<文化祭> 2025年11月15日(土)11:00~18:00 2025年11月16日(日)11:00~17:00	SHIMOKITA COLLEGE
国士舘大学 政経学部 石見ゼミナール	【ミニ・クリスマス・マーケットの開催】 ミニ・クリスマス・マーケットを開催し、商店街を含む地域の活性化につなげる。	<クリスマス・マーケット> 2025年12月7日(日)13:00~17:00	梅ヶ丘駅前 （お地蔵さん広場）
東京都市大学 西山敏樹研究室	【子育て支援としてのミュージックトレイン】 路面電車でファミリーを対象としたミュージックトレインを運行、企画し、路面電車車両を子育て支援の場として新たな形で活用する。	<ミュージックトレイン> 2026年1月25日(日)	東急世田谷線
DOG-PEE PROJECT	【犬との共生社会のためのプロダクト製品開発】 街の汚れとして課題のある散歩中の犬のおしっこについて、指定の箇所に集中させるマーキングスポットを開発・運営し、周辺環境との調和を図ることで、人と犬のウェルビーイングな共生社会を目指す。	<犬の日イベント> 調整中	調整中
演劇団体みちくさ	【若者の声を集めた演劇作品創作の上演】 20代の若者、特に女性の声を集め芝居を創作し、公演を通じて広く社会に発信する。	<お話会> 2025年9月23日(火)15:00~20:00【済】 2025年10月24日(金)19:00~22:00 2025年11月20日(木)18:00~21:00 <本番（予定）> 2026年1月12日(月)	希望丘青少年交流センター アップス（予定）
Sustainable Dining	【食料廃棄課題のための啓発活動】 廃棄される食材や規格外食材を活用して食材の新たな可能性を見出すとともに、食料廃棄に関する。	調整中	調整中

※令和8年3月中に「活動報告会」を開催予定



情報モンスターに勝っ!

かるたで育てる

メディア・リテラシー



参加費
無料!

遊んで学ぶ! 楽しく身につける “情報とのつきあい方”

日時

2025年11月1日 土

受付: 13:30~

14:00~15:30

会場

ウィズダムアカデミー二子玉川校

(東京都世田谷区玉川4-11-2 あっふるハウス2階)

対象

小学生・中学生・高校生・大学生

※保護者同伴可

定員

30名

※応募多数の場合は抽選になります。

参加者に
景品あり

お申し込み方法

こちらのQRコードから
お申し込みください!

応募締切

10月25日(土)17:00



主催者

昭和女子大学 人間社会学部福祉社会学科

熊谷ゼミナール 学生団体 KUNTHO

問い合わせ先: kutho2025swu@gmail.com



【助成】本事業は、世田谷区の令和7年度「せたがや若者ファンディング補助金事業」の助成を受けて実施しています。

シモキタカレッジ文化祭

カレッジ 大漁祭

2025

11.15.SAT、11.16.SUN

Time 11:00 - 18:00

Place SHIMOKITA COLLEGE

カレッジ大漁祭とは

Be the Big Wave
～大波に乗れ、大波であれ～

カレッジ大漁祭は、SHIMOKITA COLLEGEのカレッジ生が年に一度開催する「文化祭」の2025年度の名称です。125人のカレッジ生全員で、ゼロから作り上げる、カレッジの魅力が詰め込まれた文化祭です。

「大漁祭」というワーディングには、カレッジ生という「寮師」たちでカレッジ生一人ひとりの個性や想いを「大漁祭」の機会に大漁しようという思いが込められています。普段は、居住者向けに閉じられた全館を開放し、SHIMOKITA COLLEGE全体を会場として一般公開する特別な2日間です。

当日のコンテンツ

大漁祭当日は、シモキタカレッジの1階から5階までを開放し、個性豊かなカレッジ生による飲食企画やプロジェクトの発表展示、カレッジにゆかりのあるゲストを招いたトークセッション、子どもたち向けのワークショップ等を行う予定です。より多くの方々に楽しんでいただけるよう、日々準備しておりますので、お楽しみに！



子ども企画



親子で魚を作って展示し、家庭と地域をつなぐ小さな海をつくります。子どもたちが描く魚には、それぞれの家庭の色や思いが込められ、並べて飾ることで地域全体の物語が広がります。工作を通じて親子の絆を深めるとともに、地域の人々と交流するきっかけに。完成した作品たちは模造紙の海に泳ぎ出し、来場者みんなでつくる“参加型の水族館”に！

飲食企画



子どもから大人まで気軽に楽しめる屋台をご用意！体験型×食をテーマとして自分でデコレーションできるデザートを作る屋台や、海を感じるホットレモネード、船の樽に入ったフルーツポンチ、手軽でおいしい漁師カレーなど、大漁祭に訪れる人たちにゆったりと楽しんでもらえるメニューを準備中！また、カレッジ内に併設しているリラックス食堂とのコラボメニューも！

展示企画



世田谷区民など外部の方々とカレッジ生が障がいや世代を超えてアートを公募・展示し、ワークショップで多様性理解を深める地域交流企画を予定しています。地域の方々とカレッジ生が障がいや世代を超えてアートを通じて交流し、多様性を尊重し合う体験を共有することで、地域に開かれた共生社会の実現を目指します。他にも、自分の気持ちやリクエストを相手に送る方法を伝える体験型展示も！

東京都世田谷区が今年度から新たに開始した、若者による地域活動を支援するための助成制度である「令和7年度せたがや若者ファンディング補助事業」より20万円の助成金をご支援いただき、地域の方々とのコラボレーション企画も実施予定です。

SHIMOKITA COLLEGE とは

SHIMOKITA COLLEGEは、多様性豊かな高校生・大学生・若手社会人が寝食を共にする中で互いに学び合い、新たな教育的価値をもたらす学生寮です。

2020年12月開業。

地上5階建て・全102室の館内には、食堂付きの大きなラウンジ空間や、個々の学習をサポートするライブラリー、暖炉を囲む語らいの場や屋上菜園など、多様な共用設備があり、「暮らしながら学ぶ」環境が用意されています。現在、約120名の、高校生・大学生・若手社会人が互いの経験を持ち寄って刺激的な毎日を送っています。



開催場所について

〒155-0033

東京都世田谷区代田5丁目20番16号

小田急線・京王井の頭線 下北沢駅から徒歩3分

入場料無料／飲食販売あり

入退場自由／館内禁煙／ペット不可

※館内土足禁止となりますので、
お履物を脱いでいただきますことご了承ください

実行委員メンバーより

カレッジ生一人ひとりの良さを活かしながら、カレッジでの学びを、地域の方々ともコラボしながら、外に開いていくイベントにしたいと思っています。まずは、個が引き出される場にしたいと考えています。日常の活動や見えにくい取り組みがビュッフェのように並ぶ。互いに知らなかった興味関心を引き出し合える機会にしたいです。多世代交流の場としてのSHIMOKITA COLLEGEを、下北沢に留まらず、世田谷区全体に開いていくきっかけになるようなお祭りを目指します。

ー実行委員長 中坊倫太郎



ただのお祭りではなく、カレッジの魅力や空気が地域ににじみ出ていく場にしたいです。「この人たち面白い」「シモキタカレッジってすごい場所だな」と地域の方に思ってもらい、さらに「自分も何かやってみたい」と感じるきっかけになるようなイベントにしたいです。

ここにいる一人ひとりの個性や熱量を引き出し、それが大きな波となって地域に広がっていく、そんな大漁祭を目指しています。

ー副実行委員長 山本乃々佳



個人応援コース

カレッジ大漁祭を気軽に応援できる個人向けの応援プランです。

学生がつくる装飾やステージ、来場者へのおもてなし企画など、運営費の一部として活用させていただきます。

小さな一口が、学生の挑戦と地域のつながりを支える大きな力になります。

【コーヒーチャットプラン】

500 円

- ✓ HPに名前と応援コメント掲載
- ✓ ドリンクー杯無料券

【波乗りプラン】

3,000 円

- ✓ HPに名前と応援コメント掲載
- ✓ 1品交換券×2
- ✓ オリジナルステッカー1枚
- ✓ サンクスメッセージ
- ✓ パンフレットにサポート名を掲載*1

【大漁プラン】

5,000 円

- ✓ HPに名前と応援コメント掲載
- ✓ 1品交換券×3
- ✓ オリジナルステッカー3枚
- ✓ サンクスポストカード
- ✓ パンフレットにサポート名を掲載*1

*1 10月24日までにご支援いただいた場合のみ

協賛・スポンサーコース

地域の企業・店舗・団体の皆さまと共に大漁祭を盛り上げるための協賛プランです。

ロゴ掲載やパンフレット広告、SNS紹介などを通して来場者にリーチできます。学生たちの挑戦を応援しながら、地域とともに新しい波を起こしていきましょう。

【船員プラン】

10,000 円

- ✓ HPにロゴ掲載
- ✓ 当日配布用パンフレットにロゴ掲載*1
- ✓ 公式SNSで協賛紹介投稿
- ✓ 当日受付でチラシや商品券など配付可(1種類のみ)

【航海士プラン】

30,000 円

- ✓ HPにロゴ掲載
- ✓ 当日配布用パンフレットに1/2ページの広告*1
- ✓ 当日ステージで口頭紹介
- ✓ 公式SNSで特集投稿
- ✓ 当日受付でチラシや商品券など配付可(2種類まで)

【船長プラン】

50,000 円

- ✓ HPに紹介ページ掲載
- ✓ 当日配布用パンフレットに1ページの広告*1
- ✓ 当日ステージで特別紹介
- ✓ 公式SNSで特別紹介
- ✓ 当日受付でチラシや商品券など配付可(無制限)
- ✓ 当日の学生サポート

*1 10月24日までにご支援いただいた場合のみ

主催 大漁祭実行委員会

協力 株式会社エイチラボ

協賛 ミカン下北 (今後拡大予定)

支援 令和7年度せたがや若者ファンディング補助事業

応援・参加申し込み

はこちらから▶

公式HP





Christmas Market

～in梅ヶ丘～

12.07 sun

13:00～17:00



小田急線梅ヶ丘駅前
(駅前広場、地藏広場)



飲食販売



ホットワイン、ホットレモネード、
ホットチョコレート、フランクフルト等



開催イベント



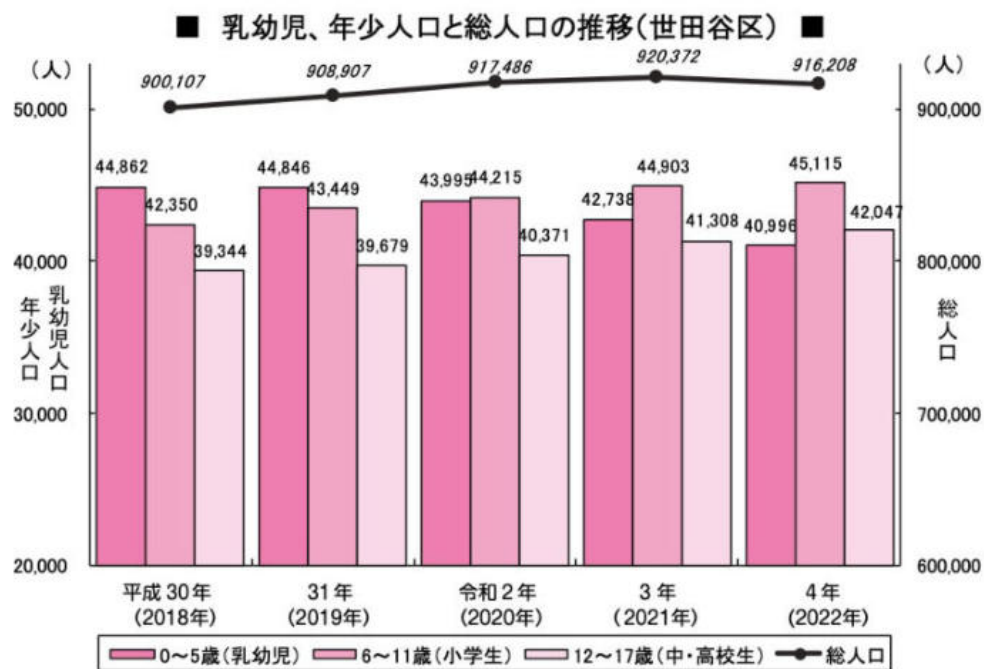
- ・国士舘大学吹奏楽部によるミニコンサート
- ・オーナメント作りワークショップ
- ・国士舘大学生手作りのキッズゲーム

主催：国士舘大学石見ゼミナール
問合わせ：s21g019a@kokushikan.ac.jp
(国士舘大学政経学部石見ゼミナール 高澤)

世田谷線を活用したイベント 「ファミリーミュージックトレイン」

東京都市大学 大学院 ユニヴァーサルデザイン研究室

世田谷区の子ども人口は、コロナ禍で減少に転じるまで増加し続けた



世田谷区としても「子どもが、すこやかに育つことのできるまち」の実現を目指して様々な施策を進めてきている

「世田谷区就学前児童保護者調査」によると地域の子ども・子育て支援に携わる意向がある人が64.5%となっているが、そのうち「すでに携わっている」と回答した人は7.7%に留まる

出典:世田谷区子ども・子育て支援事業計画調整計画(<https://www.city.setagaya.lg.jp/documents/2150/tyouseikeikaku.pdf>)
 世田谷区 子ども・子育て支援事業計画調整計画の策定に伴うニーズ調査 調査報告書
 (<https://www.city.setagaya.lg.jp/documents/2150/ni-zutyousakekka.pdf>)

2025年、世田谷線が開業100周年を迎える



世田谷区民の身近な足として根付いている世田谷線
三軒茶屋～下高井戸間が開通100周年を迎える

世の中のニーズが変化していく中で、今後世田谷線
を単なる「移動手段」にとどめず、地域の人が誇り
を持ち、関わりたくなる存在として育てていくこと
が世田谷区にとっても重要

→世田谷線×子育て支援イベント

活動

「ファミリー
ミュージックトレイン」

世田谷線車両を用いた、 「車内でのファミリー向けコンサート」



実施イメージ

- ・ 世田谷線車両を1編成貸切列車として運行
- ・ 音楽を通じた子育て支援、
地域コミュニティの形成を図る
- ・ 子供を連れてのコンサート鑑賞は憚られる
傾向にあるため、一定の需要を見込む

※東急電鉄株式会社承諾済み

上町車庫→下高井戸→三軒茶屋→上町車庫
のルートを通るプログラム
1度参加者を入れ替えての2往復



※東急電鉄株式会社承諾済み

出演ミュージシャンに関して

・ボーカル、ピアノ、パーカッションの3名が決定



緒方利菜
Lina Ogata

東京都をベースに活動するボーカリスト。作詞作曲家。DJ。早稲田大学政治経済学部卒業。ソウル、ロック、レゲエ、ジャズなど、多様な音楽から影響を受ける。現在、シンガーソングライター、ジャズボーカリスト、DJ(HOUSE,TECHNO)として活動中。また、CM等での歌唱・ナレーション録音や楽曲・歌詞提供も行う。



榎本 響
Hibiki Enomoto

ピアノ奏法を飯野明日香氏、ジャズピアノ奏法を蟻正行義氏に師事。6歳より作曲、15歳よりジャズピアノ演奏活動を開始。2025年に洗足音楽大学ジャズコースを主席で卒業。都内を中心としたライブ演奏の他、キーボーディストとして、ポップスアーティストのサポート活動で全国ツアーや大型フェスティバル等に参加。

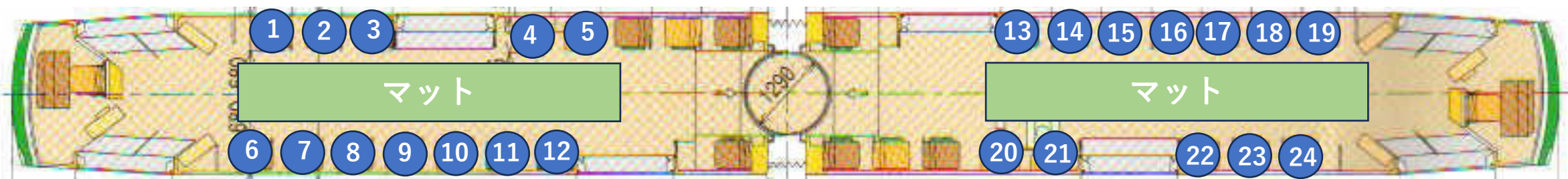


山本 海月
Mizuki Yamamoto

2002年岡山県生まれ。9才よりドラムを叩き始める。2022年、自身のオリジナル曲を演奏するリーダープロジェクト「ROOTs」を始動させ、2024年の1st single「ROOTs」リリースで本格始動。「ROOTs」リリース楽曲は配信サイトで多くがチャートイン。その後も全国各地でのリーダーライブの多くをソールドアウトさせるなど、躍進を続けている。

車両の使い方

- ・大まかな定員が決定



1号車ライブ鑑賞エリア

中間部…ステージ

2号車ライブ鑑賞エリア

- ・楽器や機材は全て中間部に配置する
- ・1号車と2号車の座席、マット部に着席してもらいライブを鑑賞
- ・着席での定員は24名を想定

スケジュールの想定

8月～9月: イベント実施の具体的な内容を協力会社と共に協議

→ すでに協議済み

10月: 協議した内容を元に具体的なイベント実施内容について取りまとめ、
フライヤーを作成、広報活動を行う

→ 協議実施予定

12月: 参加者を確定させ、座席の割り当てや具体的なタイムテーブルの案内
などを行う。

2026年1月: 1月25日(日)、協議実施予定

※東急電鉄株式会社承諾済み

DOG-FRIENDLYなまちを目指して

2025.07.12 | せたがや若者ファンディング公開審査会

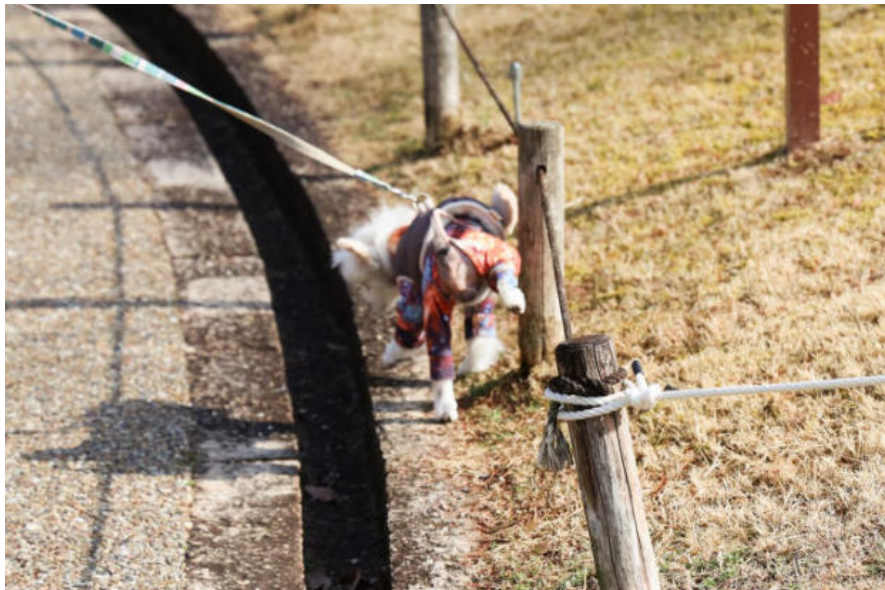
DOG-PEE
PROJECT

DOG-PEE PROJECT

いぬとおしっこ

DOG-PEE PROJECT

いぬとおしっこ



いぬとおしっこ



202407 - JULY

7/11
Night
10times
10times



7/13
Morning
10times
10times



7/15
Morning
10times
10times



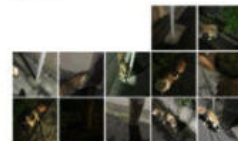
7/16
Morning
10times
10times



7/17
Morning
10times
10times



7/20
Night
10times
10times



7/21
Night
10times
10times



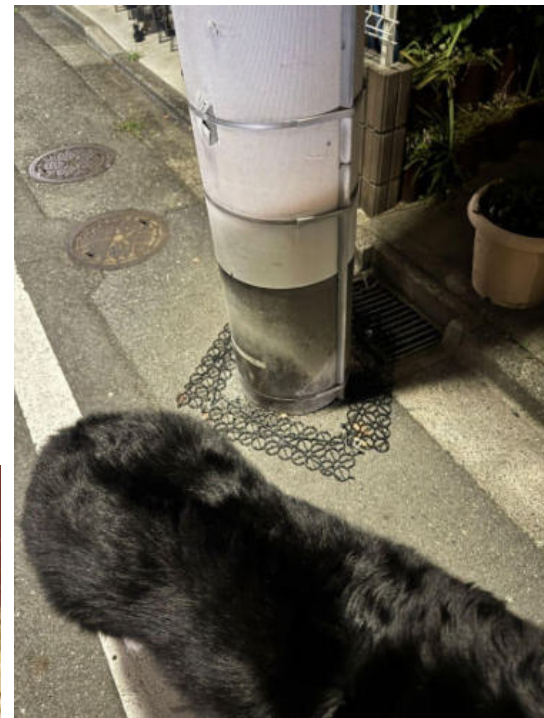
SUM: 100Times

大迷惑!  **NO!**

フン・尿はきちんと後始末を!!
散歩の前に家でトイレを済ませる習慣をつけましょう。

 清掃狗の大便害除去、小便用水冲洗。
清掃狗의 대변은 주인이 수거해 가거나, 소변은 물을 뿌려주세요.
Please take dog waste home and clean urine away with water.

世田谷保健所 世田谷保健所 / Setagaya Public Health Center



犬の尿は他の犬の尿を誘発する
局所的かつ慢性的に尿がかけられる
場所が発生する

おしっこ



〈ホルモンの有無〉

排尿

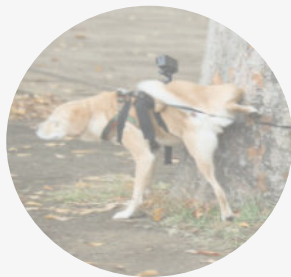
生理現象を制限

マーキング

社会的なつながりを制限

なわばり
群れ・家族

おしっこ



犬に居場所を！

排尿

生理現象を制限

マーキング

社会的なつながりを制限

なわばり
群れ・家族



DOG PEE - SPOT

マーキング・スポット

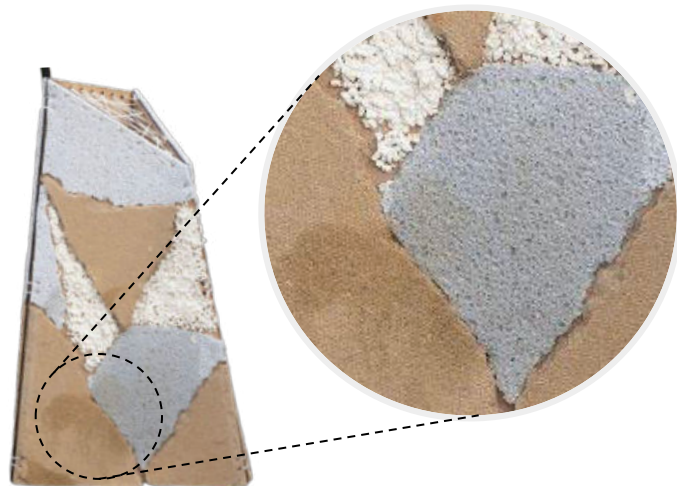
尿の分散を防ぎ一極集中させる。

(尿がもたらす物理的トラブルの防止)



水洗ではなく、吸着乾燥する

(尿の回収・マテリアル化)





プロトタイプは、紙状に成形加工した、あから・セルローズクロス・木粉のタイルを、
パッチワークのように貼り合わせて制作。MDF板を基礎にした3枚を連続させて、3角錐の形状を再現した。

おしっこマテリアル:まちにとっての「価値」へ



おしっこを一定以上吸着したポールは、
解体されて「**おしっこマテリアル**」として、
その土地で植物を育てたり、そのまちらしい価値へとつながる可能性がある！

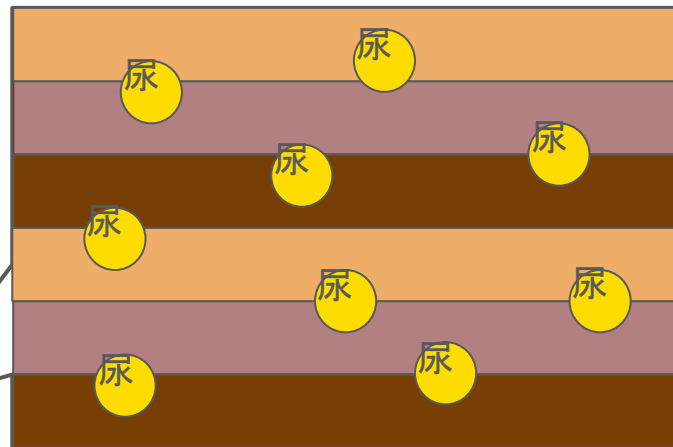


裏表を
ひっくりかえす



花壇化

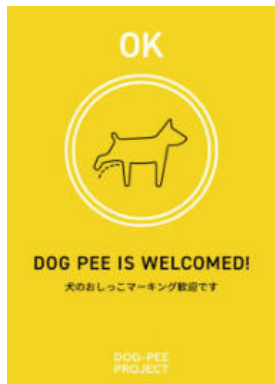
植物の栄養へと転用 ↑





これまでの実践

5月：下北沢線路祭



世田谷区代沢エリアを普段から散歩する犬たちに使ってもらう取り組み



2025年5月 下北沢線路祭実証実験



問題解決を超えて、
犬とともに楽しめるまちづくりを目指す

実験計画①: 世田谷雨庭公園

7月下旬 実証実験を計画中



実験計画②: シモキタ園藝部

世田谷区代田エリアのコミュニティガーデンと連携し、おしっこの堆肥化を目指した二次利用の相談を進める



実験計画③: シモキタカレッジ

代表・牧田が居住するレジデンシャルカレッジ「SHIMOKITA COLLEGE」の駐車場にて、
実証実験やイベントを継続的に開催することを検討中



資金活用①:制作費用

制作費
プロトタイピング費用



セルローズ



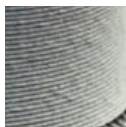
プラダン



メタルメッシュ



3Dプリント



資金活用②: マーキング行動の観察

定点観測による犬と飼い主の連携を分析



資金活用②: マーキング行動の観察

Go Proによる犬の一人称視点を分析



スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

5~
下北沢園芸部

7/19~8/3
雨庭広場設置

分析・制作

イベント開催



実証実験から観察されたことを分析し、マーキングスポットの次の試作制作につなげる

一般社団法人パウリブプラスをはじめとして、世田谷区の犬に関する活動をしている団体とイベント開催のコラボレーションを行う。

□期間設置に向けて

下北沢線路街エリア周辺にて、マーキングスポットの□期的な設置に前向きな 商業施設・公園・広場などとの連携を図り、実施する。

マーキングポールの実証実験

人と犬のより豊かな共生と
周辺環境とのウェルビーイングを目指します！



大人ってなれるのか？

私達が演劇を創るために
皆さんの声を聞かせて下さい！

おしゃべり会の日程

9/23(火)

15:00-20:00

全年齢編

10/24(金)

19:00-22:00

20代編

11/20(木)

18:00-21:00

学生編

参加費:無料

出入り自由

予約不要

場所

希望ヶ丘青少年
交流センター
アップス

25歳の2人による企画。

年齢的には大人になったのに、
心がぜんぜん伴っていない気がする！
なんだこれ〜？と、日々悩み中の
私たちと、「大人ってなれるのか？」と
いうテーマで、おしゃべりしにきて
ください！このおしゃべりをもとに
演劇作品を創作し、上演予定です。

演劇団体みちくさ

高野菜と笹尾彩華で構成された団体。
世田谷区内の中学校で出会い、それから
10年以上の付き合いになる2人。
おばあちゃんになっても演劇を続ける
ことを目標にのんびり活動中。
自分達の悩みや迷いをテーマにした
演劇を立ち上げている。

演劇発表日
2026年1月予定

詳細は

Instagramへ

お問い合わせ

loiter.2022@gmail.com

